

## 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 手城川広域河川改修事業に伴う業務委託（地質調査外）

事業名または工事名 手城川広域河川改修事業

調査目的及び調査対象 河川掘削・掘削のり面

ボーリング名	測点No. 8			調査位置	広島県福山市東手城町地内						北緯	34° 29' 0.30"		
発注機関	広島県東部建設事務所						調査期間	2017年 8月 21日 ~ 2017年 8月 21日			東經	133° 24' 26.60"		
調査業者名				主任技師							現代理人	ア	コ鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	T.P. -2.40m	角 度	180° 上 下 0° 0°	方 位	北 270 西 90 東 180° 南	地盤 勾配	水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	YS01H型					
総削孔長	1.80m							エンジン	ヤンマーNFD12型		ポンプ	SP-40型		

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	地盤材料の工学的分類	色相 対密 度	相対 稠度	地質時代 名	記事	孔内水位 /測定月日	標準貫入試験						試料採取 方法	室内試験	削孔 月日	
										N	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 値	深度 (m)	打撃ごとの貫入量 (mm)	50回の貫入量 (mm)	自沈時の貫入量 (mm)	深度 (m)	試料番号	
1 -4.20	1.80		砂	黒 灰 /暗 灰				中砂を主体とするが、粗砂や細砂を混入した不均質である。貝殻片を混入して、含水量が多くて緩い。 約10mm以下の亜円礫やシルトを少量混入する所がある。									No. 8 ○	含有 害物(Ar Br F)	1.80 8/21